

NO. 508
平成18年(2006)
2/1(水)



小笠原 —OGASAWARA—
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL 04998 (2) 3111
FAX 04998 (2) 3222

住民基本台帳登録者数 (1/1)	12月気象状況(父島)	ダム貯水率
2,359人	最高気温 23.6℃	1/24 現在
父島 母島	最低気温 10.8℃	父島
人口 1,919人 440人	平均気温 18.5℃	94.0/100
世帯数 1,037人 237人	平均湿度 61%	母島
短期滞在者 21人 18人	月降水量 29.5mm	93.8/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原村の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

平成17年度 小笠原村防災訓練の実施

【日時】2月24日(金) 午前9時より

※ 訓練の詳細につきましては、村民だより「防災訓練特集号」でお知らせします。

昨年度の訓練に引き続き、東南海・南海地震発生に伴う津波の来襲を想定し、安全な場所(避難所)への避難訓練を中心に行います。

津波発生時に速やかに避難できるよう、また津波に対する防災意識の向上のため、村民の皆様の参加をお願いします。



津波が起きたら...

小笠原諸島は、東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されています。また、四方を海に囲まれているため、東南海・南海地震に限らず、どこから津波が来ても影響を受ける可能性があります。

村民の皆さんには、何があっても人命を第一に考え『津波が来る前に高台へ逃げる』を常に心がけてください。興味本位で海岸に近づくことなどは、絶対にしないでください。

注意報(警報)が出たら、すぐ海を離れよう

◎ 津波警報(津波の高さが1m以上と予測される時)の場合

防災無線により **避難指示** → 指示に従い、高台へ避難してください

◎ 津波注意報(津波の高さが1m未満と予測される時)の場合

防災無線により **避難勧告** → 津波に注意し、いつでも避難ができる準備をしておく
また、海岸付近には近づかない

強い揺れを感じたら、海岸から離れ、とにかく高台へ

◎ 地震の少ない小笠原ですが、もしも強い揺れを感じたときには、避難情報を待たず高台へ避難してください。

※今後も、津波についての情報や注意事項・対策などを随時お知らせしてまいります。

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

小笠原ロードレース大会結果

1 月 22 日(日)に実施されましたロードレース大会の、各部門の上位結果を紹介いたします。



今大会は、時折晴れ間がのぞくものの、曇り空で風が強くベストコンディションではなかったにもかかわらず、250 名以上の参加者があり、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、各部門において熱戦が繰り広げられました。大会の運営にご協力頂きました各関係機関、および諸団体の皆様に、紙面をお借りしてお礼申し上げます。以下が各部門の表彰者です。(敬称略)

●問合せ先 小笠原ロードレース実行委員会
(教育委員会内) 2-3 1 1 7

【一般男子の部 6 km】

第1位 平山 正彦 22分33秒
第2位 和田 勉之 22分45秒
第3位 牛島 康博 23分14秒

【小学生低学年男子の部 2 km】

第1位 西村 雄海 8分41秒
第2位 川越 翔太 8分49秒
第3位 岡本 良也 8分55秒

【小学生低学年女子の部 2 km】

第1位 赤坂 美咲 8分57秒
第2位 森岡 瑞稀 9分12秒
第3位 牛島 夕芽 9分36秒

【団体の部 男子 6 km】上位5名の合計

第1位 空自硫黄島 2時間01分45秒
第2位 小笠原村役場 2時間11分46秒
第3位 小笠原高校 2時間12分34秒

【一般男子の部 4 km】

第1位 門馬 利弘 14分28秒
第2位 河田健太郎 15分44秒
第3位 高橋 光夫 18分03秒

【小学生高学年男子の部 4 km】

第1位 坂本 竜一 16分31秒
第2位 山本 純輝 17分17秒
第3位 加納 潤 17分28秒

【小学生高学年女子の部 4 km】

第1位 池田 遥香 19分19秒
第2位 染谷 未緒 19分47秒
第3位 菅野 量子 20分01秒

【団体の部 女子 4 km】上位5名の合計

第1位 小笠原小学校 1時間39分22秒
第2位 小笠原中学校 1時間46分12秒
第3位 うみがめ 1時間46分39秒

【一般女子の部 4 km】

第1位 岡山 香織 18分35秒
第2位 新井 貴美 19分03秒
第3位 戸塚ゆかり 19分35秒

【中高生徒男子の部 6 km】

第1位 稲垣 武士 24分27秒
第2位 片桐 陽太 24分53秒
第3位 佐藤 健一 25分19秒

【中高生徒女子の部 4 km】

第1位 セーボレー沙彩 19分36秒
第2位 井ノ口真夏 19分50秒
第3位 伊藤 空美 20分51秒

【特別賞(65才以上最高齢完走者)】

藤本 共正

小笠原村消防団出初式

1 月 8 日(日)に母島沖港岸壁で小笠原村消防団母島分団出初式が、1 月 1 4 日(土)には父島二見棧橋船客待合所で小笠原村消防団出初式が挙行されました。

当日は、母島・父島ともに曇りがちの天気でしたが、式典・放水演習を無事行うことができました。式典終了後には、父・母両島のたくさんの子供たちを消防自動車に乗せて式典会場の周りを走り、消防団員と子供たちとの交流を図りました。

◆ 出初式で紹介した平成17年中の表彰 ◆

【消防団員表彰】

《勤続30年特別表彰》	築館 宏文 (母島)
《勤続20年特別表彰》	伊豆 吉英 (母島)
《小笠原村長特別功労賞》	寺戸 慈須 (母島)
《小笠原村長功労賞》	小田川辰夫 (父島)
	菊池 国治 (父島)
	大塚 宏幸 (父島)
《消防庁長官永年勤続功労章》	佐藤 直樹 (母島)
《日本消防協会精積章》	伊豆 吉英 (母島)
《東京都消防褒賞》	伊豆 吉秀 (母島)
《東京都消防協会功労章》	赤坂 晴彦 (父島)
《東京都消防協会優良章》	常磐 隆二 (父島)



放水演習(父島)



母島分団員整列

祝成人

今年めでたく成人され、大人の仲間入りをされた方々を紹介いたします。(※五十音順)

【父島】

- 安藤有希 猪村希恵 大村恭代
- 菊池亜衣 菊池貴之 斎藤継之助
- 坂本絵梨子 笹本悠夏 佐藤依世
- 菅野伶奈 瀬掘健 セーボー来里
- 船津のぞみ 三橋和美 宮川智海
- 宮川南美 山下裕之

【母島】

- 浅沼美宇 阿部 悠 茂木香織
- 山中慎太郎

式典は、1月2日(月)に父島は地域福祉センター、母島は村民会館で行われ、父島母島合わせて19名の出席がありました。

出席者1人ずつ、新成人の誓いの言葉を力強く述べました。今後の新成人の皆様の活躍を祈念いたします。



父島成人



母島成人

小笠原村
小笠原村
小笠原村教育委員会

村民意見・提案・相談受付窓口

今月の村民意見・提案・相談受付窓口は、2月8日(水)に開設します。

相談日以外でも受け付けておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

【時間】 午前8時～午後5時30分

(昼休み中も開設しています。)

【場所】 父島 村民課住民係

母島 母島支所庶務係

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

街並み景観を考える会の開催

これまでの検討により、都道のリフォームプランをまとめることができました。

今回は、リフォームプランを実現するため、道路を構成する要素(舗装材など)や、街なかでの活動をサポートする総合サインのあり方について検討を行います。

初めて参加される方も、どうぞお気軽にご参加ください。皆さんの意見をまちづくりに活かしましょう。

【日時】 2月3日(金)午後7時～9時

【場所】 ビジターセンター

●問合せ先

総務課企画政策室 2-3111
小笠原支庁土木課 2-2123

年間業務委託の契約

4月1日から行う年間業務委託に関する契約手続きを、2月下旬から3月にかけて行う予定です。発注予定表については、今月中に村役場本庁舎内の掲示板に掲示します。

事業の内容によっては、資格等が必要なものもありますので、詳細については各事業担当係までお問い合わせください。

なお、入札に参加するにあたっては、村への業者登録が必要です。手続きにつきましては、村役場のホームページをご覧ください。

●問合せ先 財政課財政係 2-3112

不動産登記に関する行政相談

東京法務局の不動産登記官による行政相談会を次のとおり開催します。不動産登記に関する疑問、お悩みのある方は、この機会にご相談ください。

【父島】

《日時》 2月20日(月)

○午前9時～11時30分

○午後6時～7時

《場所》 村役場2階会議室

【母島】

《日時》 2月21日(火)

○午前10時～11時30分

○午後6時～7時

《場所》 母島支所2階会議室

【費用】 無料

※登記済証や測量図などの資料などをお持ちの方は持参してください。

●問合せ先 財政課財政係 2-3112

法人格を持たない 社団・財団の申告義務

法人の登記をしていない団体で、次に該当する場合は、「法人格のない社団等」として、法人格を持つ法人と同様、法人税・法人事業

税・都民税・村民税などの申告義務があります。

①定款・寄付行為・規約等によって代表者または管理人が定められているか、または当該団体の業務に係る契約を締結し、その金銭、物品等を管理する等の業務を主催する者が事実上あること
②都内に事務所を設け、当該業務を継続的に行っていること

これらに該当すると思われる団体は、事業年度終了後、2か月以内に申告・納税をお願いします。該当するか否かご不明な場合は、お問い合わせください。

●問合せ先

財政課税務係 2-3113
小笠原支庁総務課行政係 2-2121

固定資産税の納期のおしらせ

平成17年度固定資産税の第4期納期限は、2月28日です。お忘れのないようお願いいたします。

また、口座からの自動払込による納付を申込みされている方につきましては、残高不足にご注意ください。

●問合せ先 財政課税務係 2-3112



所得の申告 (確定申告と村・都民税の申告)

個人の所得(収入)に関する税申告には、所得税(国税)の確定申告と、村・都民税(地方税)の申告があります。以下の「所得の申告をしなくてもよい人」以外の方は、平成17年中(1月1日から12月31日まで)の所得に関する申告が必要です。

なお、所得税の確定申告をする方は、村・都民税の申告は必要ありません。所得税や村・都民税は、様々な行政サービスを行うための大切な財源となりますので、期限内に申告をお願いします。

【申告期間】 2月16日(木)～3月15日(水)

【芝税務署による出張相談申告日】

父島 3月2日(木)、3日(金)、6日(月) 村役場2階会議室 午前9時～午後4時(正午～午後1時30分まで除く)

母島 2月27日(月)、28日(火) 母島支所2階会議室 午前9時～午後4時(正午～午後1時30分まで除く)

【受付場所】 (1) 所得税確定申告書：芝税務署、財政課税務係、母島支所庶務係で申告書を受け付けます。ただし、村の窓口にて申告書を提出した場合には仮受付となります。

(2) 村・都民税申告書：財政課税務係および母島支所庶務係

【 所得の申告をしなくてもよい人 】

- (1) 給与収入のみの所得者で、源泉所得税の年末調整がされている人
- (2) 年金収入のみの所得者で、扶養親族等の申告を年金支払者(社会保険庁等)に提出している人

【 所得税確定申告が必要な方 】

- (1) 一般の場合：事業を営んでいる方や不動産収入のある方など
- (2) 給与所得者の方：次のいずれかに該当する場合は申告が必要です。
 - ①給与、賃金、報酬などの合計収入が103万円以上あり、所得税の源泉徴収がされていない方(アルバイトやパートを含む)
 - ②給与の年収が、2000万円を超える方
 - ③給与所得と退職所得以外の所得があり、それらの所得合計額が20万円を超える方
 - ④2か所以上から給与を受け、合算して年末調整されていない方
- (3) 土地や建物を売却された方
- (4) 退職金の支払を受けた人で、その支払を受ける際に20%の税率で源泉徴収され、その退職所得について正規の方法で税額を計算した場合に、その税額が源泉徴収された金額よりも多くなる方
- (5) 次の方は、確定申告により税金が還付される場合があります
 - ①マイホームを住宅ローンで取得した方
 - ②多額の医療費を支払った方
 - ③年の中途の退職などにより、年末調整を受けていない方
 - ④国や地方公共団体、特定公益増進法人等に寄付金を支払った方
 - ⑤所得税の減免や雑損控除の適用を受けようとする方 など

【 所得税関係書類の送付について 】

- 所得税の申告書等関係書類は、個人事業者で毎年申告されている方、事業開始届を税務署に提出された方等には、芝税務署より直接送付されます。
- 村役場窓口での所得税申告書等関係書類の配布は、2月初旬からとなる見込みです。

【 所得税確定申告の主な改正 】

- 平成17年中に納付した国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合には、社会保険庁が発行した「社会保険料控除証明書」の添付又は提示が義務付けられました。
- 65歳以上の方の公的年金等所得金額の計算方法について、次のとおり変更されました。
 - ①公的年金等収入金額が260万円未満から330万円未満へ変更
 - ②公的年金控除額が140万円から120万円へ変更
- 老年者控除(50万円)が廃止されました。

【 収入が無い方などの申告 】

収入が無い方や少ない方などで所得税確定申告の必要のない方、または給与支払者(個人及び法人)から村に給与支払報告書が提出されていない方などは、村・都民税の申告をお願いします。村・都民税の申告は、村・都民税課税台帳の作成資料となりますので、この申告をされないと所得証明や非課税証明などの各種税関係証明書の交付ができません。また、国民健康保険税や保育料の算定資料や児童手当などの各種福祉関連手当などの申請・受給の際の大切な資料にもなります。

インターネットでの申告について

国税庁のホームページ (<http://www.nta.go.jp/>) の「申告書作成のコーナー」では、所定の手順にしたがってA4サイズの普通紙に印刷すれば、確定申告書が作成でき、その申告書そのまま税務署に提出できます。

本年から印刷はモノクロでの提出が可能です。また上場株式等を売却された方の申告書も作成できるようになりましたので、ご利用ください。

個人事業者の消費税の申告

【消費税の申告が必要な方】

- 基準期間(平成15年分)の課税売上高が1000万円を超える事業者

- 消費税課税事業者選択届出を提出した事業者

【申告納税期間】 3月31日まで

第10回くらしの総合相談開催

法律関係者のボランティア「小笠原サポート専門家グループ」により、「第10回くらしの総合相談」が開催されます。

ご相談のある方、お悩みのある方は、ぜひこの機会をご活用ください。

◎くらしの総合相談(法律・税務等)、遺言相談

皆様の法律相談、税務相談、遺言の相談に無料で応じます。公正証書で遺言を作成する場合は有料となります。

【日時】 2月12日(日)午後7時～9時

13日(月)午前9時～午後5時

【場所】 父島 地域福祉センター2階会議室

母島 母島支所2階会議室

【その他】 予約不要

※ご要望があれば相談会場以外でも出張してご相談をお受けします。

◎くらしの法律教室

「確定申告をしよう！」

～確定申告は、こう変わった！～

税理士が確定申告のノウハウについて分かりやすく説明いたします。講演後、個別のご相談にも応じます。

今年から、高齢者の税金が大きく変わります。お誘いあわせの上、ご来場ください。

【日時】 2月13日(月)午前9時～10時

【場所】 父島 地域福祉センター2階会議室

母島 母島支所2階会議室

●問合せ先

村民課住民係 2-3113

サポート専門家グループ専用電話

050-5520-3738

080-1087-5477

村営バス事業の業務委託

村営バス事業は、6月1日より、業務委託を行ないます。

【委託内容】

①村営バスの運転業務及びこれに付帯する業務

②各種乗車券の販売・管理

③村営バス事業に係る釣銭・売上金等の金銭の管理

④営業所への来客・問合せ等の対応

⑤その他①～④に関係する業務

※委託業者は、次の項目を満たすことが必要になります。

①法人であること

②運転手は大型二種免許を所有もしくは委託開始日までに取得していること

③労働基準法、労働安全衛生法、職業安定法及び労働者災害補償保険法、雇用保険法その他の社会保険諸法令上の責任を全て負い、責任を持って労務管理を行なうこと

※発注予定表は2月中に役場本庁舎内の掲示板に掲示します。

※入札は3月下旬を予定しています。

※入札に参加するには、村への業者登録が必要で、手続きにつきましては、財政課財政係までお問い合わせ下さい。

●問合せ先

産業観光課 2-3114

財政課財政係 2-3112

小笠原フォトコンテスト

入選者決定

2005小笠原フォトコンテストの審査(審査委員長プロカメラマン榊原透雄氏)を実施し、次のとおり入選者を決定いたしました。多数のご応募をいただき、ありがとうございました。入選作品につきましては村のホームページをご覧ください。

【入選者】※「」内は作品名

《金賞》「ウシバナトビエイの舞」

小笠原 滋(神奈川県横浜市)

《銀賞》「四面イル歌」

房野 剛(父島)

《銅賞》「焰」

加藤 久司(愛知県刈谷市)

《イルカ・クジラ部門賞》「大迫力」

諸江 貴(父島)

《マリン部門賞》「カメっ！」

牛木 一成(千葉県八千代市)

《ワールド部門賞》「南の島の白い花」

小坂 時子(東京都多摩市)

《デジタル部門賞》「幻想の世界へ」

小林 勝己(東京都西東京市)

《佳作》「夕焼とカヌー」

黄 銘志(神奈川県横浜市)

《佳作》「ジャンプ!!」

柴崎 康彦(東京都文京区)

《佳作》「楽しい小笠原」

津久井 千恵(東京都板橋区)

《佳作》「不思議空間」

加藤 雄一郎(茨城県つくば市)

《佳作》「黒点黄蝶」

清水 尚佳(神奈川県横浜市)

《佳作》「キャベツビーチ」

富田 マスオ(父島)

《佳作》「にらめっ！」

三井 志真(東京都板橋区)

《佳作》「空へー!」

大谷 直樹(東京都港区)

《佳作》「似てる?」

重田 浩一(母島)

《佳作》「家族の散歩」

チャールズ・グラバー(東京都品川区)

●問合せ先 産業観光課 2-3114

正しいペットボトルの出し方

○飲み物(酒・ジュース等)・しょうゆ用のPETのマークがあるボトルだけが対象です。

○出し方

・キャップを取る

・ラベルは取らない

残り水などで、かるくすすぐ

踏みつぶす

○青色の資源コンテナに、袋から取り出して入れてください。

○コンテナがいっぱいで入れられない場合は、ビニール袋に入れて、コンテナの上に置いてください。

○ペットボトルはごみではありません。回収後は、共勝丸で内地に搬出しリサイクルしています。正しい出し方に協力ください。

●問合せ先 建設水道課 2-3111

母島支所庶務係 3-2111

2月は家電リサイクルの月です

使用済みエアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機は、毎偶数月に共勝丸で島外搬出を行っています。日程は決まり次第村掲示板と防災無線でお知らせします。

【排出の手順】

①メーカー名とロゴマークを確認

②村役場でメーカー番号と品目番号を確認

※特に冷凍庫はリサイクル対象品の判断が難しいため、必ずお問い合わせください。
 ③リサイクル料金振込用紙への記入
 ※記入内容を誤ると、搬出当日に引き取りができません。
 ④郵便局でリサイクル料金を振り込む
 ⑤お知らせした日時に港に持ち込む
 《受付時間》

○父島 午前7時15分～9時
 ○母島 午前10時～11時

※海況等により受付時間を変更することがあります。

※港へ持込みの際、海上運搬料金を現金で用意ください。

●問合せ先

建設水道課 2-3111
 母島支所庶務係 3-2111

野ネコ対策事業

村では、飼い主のいない野ネコに不妊去勢手術を施し、新たな野ネコの増加を防ぐ「野ネコ対策事業」を、平成8年から継続して実施しています。

事業は通年行っていますが、特に年3回、集中期間を設けています。

野ネコの一時捕獲は村民の皆様からボランティアを募っており、ご協力いただける方にはカゴを貸し出します。建設水道課または母島支所へご連絡ください。

なお、これまで皆様のご協力により、350頭を超える野ネコに不妊去勢手術を施すことができました。

【父島捕獲集中期間】

2月6日(月)～19日(日)

●問合せ先

建設水道課 2-3111
 母島支所庶務係 3-2111

父島動物巡回診療

ペットの健康を維持すること、むやみな繁殖を抑制すること、周囲に迷惑をかけることとは飼い主の責任です。この機会をご利用ください。

【日程】 2月18日(土)、19日(日)

【場所】 島しょ保健所小笠原出張所

【申込期間】 2月1日(水)～14日(火)

【注意事項】

○診療は有料です。

○事前申込みが必要です。先着順に受け付けますのでお早めに申し込みください。

●申込み・問合せ先

建設水道課 2-3111

シロアリ対策事業

「人とシロアリの住み分け」方針に基づく、シロアリ総合対策(第3回)を実施します。集落内外の調査と駆除の他、シロアリ全般の無料相談、土地・家屋の無料点検を行います。

また、有料の防蟻処理(5年保証付)も行いますので、新築予定の方、現在の保証期間がまもなく切れるまたは既に切れている方は、この機会にぜひご相談ください。

【予約期間】 2月1日(水)～24日(金)

【対策日程】 2月26日(日)～3月7日(火)

※点検・駆除作業を伴う申込みは随時受け付けております。

※保証を伴う家屋の防蟻処理(有料)は、商工会へお申し込みください。

●申込み・問合せ先

建設水道課 2-3111
 母島支所庶務係 3-2111
 小笠原商工会 2-2666

小笠原小学校学習発表会

小笠原小学校では学習発表会を2月10日(金)から12日(日)まで行います。学習発表会では、児童の書き初め、絵画、工作、家庭科作品、小笠原タイムでの学習の成果を体育館に展示します。また、PTAや村民の方々の作品もヤシの木教室に展示します。

皆様、お誘い合わせの上お越しください。

【日時】

○2月10日(金) 午後1時30分～午後4時

○11日(土) 午前9時～午後4時

○12日(日) 午前9時～午後2時

【場所】

《児童作品》 小笠原小中学校体育館

《PTA・村民の方々の作品》 ヤシの木教室

※車での来校は遠慮ください。

※受付は、体育館玄関です

●問合せ先 小笠原小学校 2-2012

小笠原中学校・お披露目演奏会

1月30日(月)から行っている学校公開週間の最終日に、小笠原の音楽教育を応援する会から寄贈していただいた楽器のお披露目演奏会を開催いたします。

このことに感謝の意を表すとともに、本校の全校ブラスバンドの演奏を、地域の方と一緒に味わっていただきたいと思っております。

皆様、お誘い合わせの上お越しください。

【日時】 2月3日(金)

午後2時30分～3時20分

【場所】 小笠原小・中体育館

●問合せ先 小笠原中学校 2-2502

訪問演奏会のお知らせ

小笠原中学校では、「地域社会に対する貢

献と役割について考える学習」の一環として、父島在住のお年寄りの方々のために、全生徒徒によるブラスバンドと合唱の訪問演奏会を行います。

皆様、お誘い合わせの上お越しください。

【日時】 2月9日(木) 午後2時10分

【場所】 地域福祉センター多目的ホール

●問合せ先 小笠原中学校 2-2502

村長出張報告

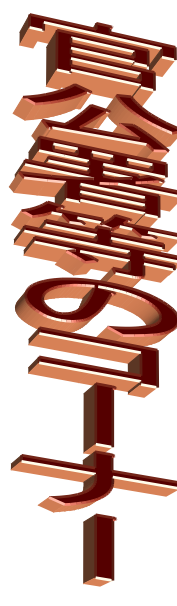
【出張期間】 1月15日～28日

○国・都関係機関打ち合わせ

○市町村長合同会議出席

○小笠原振興開発審議会出席 他

●問合せ先 総務課総務係 2-3111



原付免許学科試験の実施

【日時】 2月18日(土) 午前9時

【場所】 小笠原警察署2階講堂

※合格者には、後日実技講習を実施します。

【持ち物】

○住民票1通

(本籍記載で6か月以内のもの)

○写真1枚(縦3cm×横2.4cm)

○手数料 3300円

○筆記用具(鉛筆または黒色ボールペン)

【申込期限】 2月17日(金) 午後5時15分

●申込み・問合せ先

小笠原警察署交通係 2-2110

自動車税の月割計算の廃止

平成 18 年度分の自動車税から、引越しや売買によって現在所有している自動車のナンバーが他道府県のナンバーに変わっても、その年度における自動車税の月割計算による還付や新たな課税はなくなります。

【例】 4 月 1 日現在の所有者が東京都に自動車税を納めました。同年 7 月 18 日に A 県に引っ越したため、A 県のナンバーに変更登録をしました。

平成 17 年度までは、8 月以降の自動車税が、A 県から月割で課税され、東京都からは還付されていました。

平成 18 年度以降は、月割計算による新たな課税や還付はなく、翌年度から A 県より自動車税が課税されます。

※廃車した場合は、今までどおり、月割計算によって抹消登録の翌月分以降は還付されず。

※自動車税は毎年 4 月 1 日現在の所有者に課税されます。年度末に廃車を予定している方は、3 月中に島外に搬出しても、抹消登録が 4 月以降になりますと、自動車税が課税されてしまいますので、島外搬出及び抹消登録共に年度内に完了するよう、早めにご手続きをお願いします。

●問合せ先
小笠原支庁総務課行政係 2-2121

ヘブンアーティスト来島

東京都では、「島しょ芸術文化振興事業」として、2~3 月にヘブンアーティスト(※) 4 組を小笠原村に派遣します。

滞在中は、父島と母島の小・中学校や福祉施設を訪問するほか、次のイベントなどに出現します。

【母島】

《日時》 2 月 27 日(月) 午後
《場所》 沖港岸壁
【父島】
《日程および場所》
○ 3 月 1 日(水)
おがさわら丸出港見送り
○ 3 月 4 日(土)
おがさわら丸入港出迎え
○ 3 月 5 日(日)
くじらフェスタ(お祭り広場)

【来島するヘブンアーティスト】
○ ケチカブラスカ (ジプシー音楽)
○ ハッピー吉沢 (コメディ・パントマイム・マジックショー)
○ バーバラ村田 (パントマイム)
○ 目黒陽介 (ジャグリング)

【主催・共催】
東京都・小笠原村・小笠原村教育委員会
【協力】 小笠原村観光協会・母島観光協会

※東京都が審査で選定し、認定を受けたアーティスト
(<http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/heavenartist/index.html>)

●問合せ先
東京都生活文化局文化振興部事業推進課
03-5388-3145

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、2 月の「母島巡回労働相談」の日程は次のとおりです。

当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】 2 月 20 日(月) 午後 5 時~6 時

【場所】 母島村民会館 2 階会議室

【相談内容】
○ 労働条件 (労働時間、賃金、解雇等)
○ 求人求職 (求人・求職申込等)

税務相談会のお知らせ

今年も個人事業者の確定申告の時期が近づいてまいりました。

商工会では、税理士を招き「税務相談会」を次の日程で開催します。税金について、疑問、質問のある方はお気軽にご相談ください。なお、相談を希望される方は、事前に電話でお申し込みください。

【母島】
《日時》 2 月 7 日(火)、8 日(水)
午前 9 時~午後 5 時
《場所》 母島村民会館 2 階

【父島】
《日時》 2 月 10 日(金)、11 日(土)、13 日(月)
午前 9 時~午後 5 時
《場所》 商工観光会館(B・しごと) 2 階

【持ち物】
○ 税務署から送られてきた書類
○ 平成 17 年中の売上や経費をまとめたもの
○ 昨年提出した確定申告書の控え

●申込み・問合せ先
小笠原村商工会 2-2666

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。(予約が必要です。)

【相談内容・時間】
無料一般相談 (1 コマ 40 分以内)

【母島】
《日時》 2 月 19 日(日) 午後 7 時~9 時

【場所】 母島支所 2 階小会議室
【父島】
《日時》 2 月 20 日(月) 午後 3 時~5 時
《場所》 地域福祉センター 2 階会議室

【予約受付時間】
午前 9 時 30 分~午後 5 時
(土祝日および正午~午後 1 時を除く)

【主催】 東京弁護士会
第一東京弁護士会
第二東京弁護士会

●問合せ・予約電話番号
法律相談センター
03-3581-1511

ちびっこクラブ入会児募集

小笠原村社会福祉協議会「ちびっこクラブ」入会児(平成 18 年 4 月)を募集します。

【入会資格】
① 小笠原村に住民登録している 3 歳児(平成 14 年 4 月 2 日~平成 15 年 4 月 1 日生まれ)
※ 3 歳児が定員に満たない場合は、4 歳児も入会可能です。

② 保護者が社会福祉協議会の会員の方
③ 保護者が活動に参加できる方
【申込期間】 2 月 3 日(金)~10 日(金)

【募集人数】 25 名程度
【費用負担】 入会金および毎月の利用料
【入会説明会】
《日時》 2 月 3 日(金) 午後 2 時~

《場所》 地域福祉センター多目的ホール
【その他】
○ 引き続き入会を希望される方も新たに申し込みが必要です。
○ 入会案内、入会申込書は説明会でお配りします。

※入会を考えている方は、説明会に必ずお越しください。説明会の間、お子さんが遊ん

でいられるスペースがあります。
 ●申込み・問合せ先
 小笠原村社会福祉協議会 2-2486

地域福祉センター父島図書室より

◎2月・3月は、**図書整理期間**です
 図書室では、行方不明の本が後を絶たず、利用される方々に大変ご不便をお掛けしております。

ご自宅や職場などで「福祉センター図書室」や「父島村民会館」の本を見かけましたら、お早めにご返却いただけますようよろしくお願い致します。

誰がいつ借りたなど分からなくても構いませんので、その旨お書き添えください。皆様のご協力をお願いします。

◎図書の寄贈について

2005年の寄贈総数は、約2700冊(214件)でした。多数の図書や雑誌を寄贈いただき、どうもありがとうございます。これからもどうぞよろしく願います。
 図書を寄贈して頂く際には、次のことを目安としてください。

- 小笠原に関連する本
- 最近1〜2年間の新刊本
- 今、人気のある本

※書き込みや傷みのある、いわゆる古本は図書室では活用できませんのでご了承ください。

●問合せ先
 地域福祉センター図書室 2-2911

3月のははじま丸

「燃料油価格変動調整金」

ははじま丸の運賃に「燃料油価格変動調整金」を適用しています。

3月中の調整金を含む運賃は、次のとおりです。2月からの変更はありません。
 ※()内は変動調整額

【旅客運賃】

- 《1等》
 大人 8350円(+790円)
 小人 4180円(+400円)
- 《2等》
 大人 4180円(+400円)
 小人 2090円(+200円)

《村民割引(往復)》

- 大人 5440円(+520円)
- 小人 2720円(+260円)

【貨物運賃】

- 《1等品》 8572円(+508円)
- 《2等品》 8036円(+476円)
- 《3等品》 7501円(+445円)
- 《小口貨物(1口)》
 0.10トン以下 859円(+51円)
 0.075トン以下 647円(+38円)

●問合せ先 伊豆諸島開発(株)
 03-3455-3090

NTTドコモ工事のお知らせ

6月よりNTTドコモFOMAの使用を可能にするため、無線基地局での改造作業を行います。このため、次のとおり携帯電話のサービスが一時中断します。ご迷惑、ご不便をおかけしますが、ご協力を宜しく願います。

【日時・場所】

- 2月7日(火)
 午前9時〜午後1時(清瀬地区)
- 2月8日(水)
 午前9時〜午後1時(夜明山地区)
- 2月10日(金)
 午前9時〜午後1時(大根山地区)
- 2月12日(日)

午前9時〜午後1時(母島)

※工事の都合により、日程および時間の変更になる場合がありますのでご了承ください。

●問合せ先

NTTドコモ無線アクセスネットワーク部 (担当・尾崎)
 03-5461-4850

あそびの達人教室 in おがさわら

【マスコットを作ろう】

毛糸でかわいいマスコットを作ろう。
 《日時》 2月1日(水)
 午後1時30分〜4時

《場所》 ビジターセンター
 《募集人数》 30名(小・中学生対象)
 《参加費》 100円(保険代含む)
 《持ち物》 手が入るくらいのおけまたはポウル、タオル、ハサミ

【山あそびの達人】※予約制

ジョンビーチへ行こう。
 《日時》 2月5日(日)
 午前8時30分〜午後4時

《場所》 小港海岸バス停前
 《募集人数》 20名(小・中学生対象)
 《参加費》 300円(保険代含む)
 《持ち物》 弁当、飲み物(多めに)、おやつ、雨具(カッパ、傘等)、タオル

【土星の「わ」の絵をかこう】

土星の「わ」ってどんなだろう。
 《日時》 2月8日(水)
 午後7時〜8時30分

《場所》 ビジターセンター
 《募集人数》 30名(小・中学生対象)
 《参加費》 100円(保険代含む)
 【おかし作りの達人】※予約制
 島チョコレートをつくらう。

《日時》 2月12日(日)
 午前11時〜午後4時

《場所》 福祉センター調理室
 《募集人数》 20名(小・中学生対象)
 《参加費》 300円(保険代含む)
 《持ち物》 弁当、エプロン、バンダナ、タオル、皿、コップ、フォーク

【動物になってあそぼう】

小笠原にはどんな動物がいるかな。
 《日時》 2月15日(水)
 午後1時30分〜4時

《場所》 ビジターセンター
 《募集人数》 30名(小・中学生対象)
 《参加費》 100円(保険代含む)
 【冒険のあそびの達人】※予約制
 遊歩道を歩いて冒険あそびをしよう。

《日時》 2月19日(日)
 午前10時50分〜午後4時
 《場所》 小港海岸バス停前
 《募集人数》 20名(小・中学生対象)
 《参加費》 300円(保険代含む)
 《持ち物》 弁当、飲み物、おやつ、タオル、雨具(かっぱや傘など)

【農業センターであそぼう】※予約制
 パッションフルーツの交配をしよう。
 《日時》 2月22日(水)
 午後1時40分〜4時

《場所》 亜熱帯農業センター本館前
 《募集人数》 20名(小・中学生対象)
 《参加費》 100円(保険代含む)
 《持ち物》 汚れてもよいくつ、服装

【注意事項】

- 小学生未満の参加はご遠慮ください(保護者同伴で見学はできません)。
- 参加費にバス代は含まれていません。
- 荒天等により変更する場合があります。
- あたたかい服装でご参加ください。

●申込み・問合せ先
 あそびの達人教室事務局
 090-5203-6759

けんこう通信

— 村民課福祉係 —
— 第 72 号 —

たばこの話 その1

2月号と3月号ではたばこの話しをします。2月号では受動喫煙について特集します。

副流煙に含まれる有害物質 (主流煙との比較)

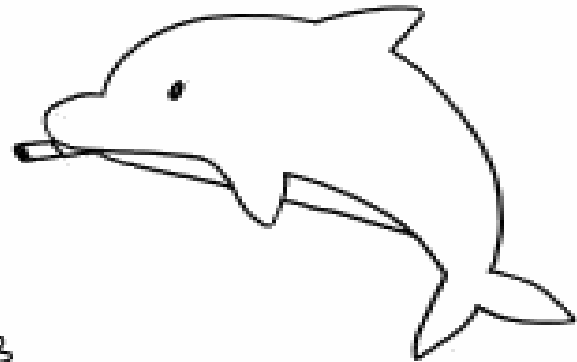
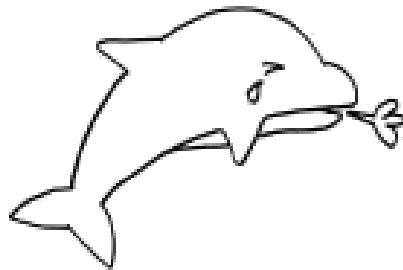
- ニコチン・・・2.6~4.9 倍
- 窒素酸化物・・・4~10 倍
- 一酸化炭素・・・2.5~4.7 倍
- 二酸化炭素・・・8.1~11.3 倍
- 各種発がん性物質・・・2~30 倍
- アルデヒド類・・・15~50 倍
- アンモニア・・・106~170 倍

受動喫煙とは・・・

喫煙者が直接吸い込む主流煙に対し、灰皿に置いたり指先に持っているタバコから立ち昇る煙を副流煙といいます。周りの人が吸っているタバコの副流煙を吸い込んでしまうことを受動喫煙といいます。しかも副流煙は主流煙よりもタバコの有害物質を多く含むので、タバコを吸わない人は受動喫煙によってタバコを吸う人よりもより多くの害を受けてしまいます。

タバコの影響

呼吸器・肺疾患、心疾患、全身のがん、知的作業能率の低下、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、肌の老化、歯周病、不妊、流産、低出生体重児、乳幼児の突然死



注・本物のイルカはタバコを吸いません！

受動喫煙を防ぐためには・・・

- 1、屋外(ベランダ等)で吸うようにしましょう。
換気扇の下では受動喫煙を防ぎきれません。
- 2、禁煙をしましょう
→次号「禁煙の方法」を特集します！

大切なのは、吸わない人への思いやり

若さとタバコ

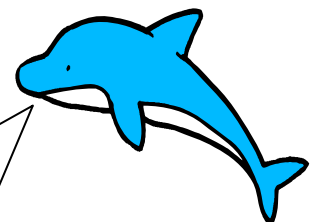
喫煙を始める年齢が若いほど、心筋梗塞などの循環器疾患や肺がんなどの死亡率が高いことがわかっています。また、大人よりもニコチンに対する依存性の形成が容易にされるため、短期間でタバコがやめられなくなります。若いうちは絶対タバコを吸わない。健康のためには大人になっても吸わないという心がけが大切です。

イルカ： 今月は昨年8月から禁煙に成功している介護保険ケアマネージャーの金児千鶴さんです。金児さんの禁煙体験談を聞かせてください。

金児さん： 保健師さんから声をかけられたのがきっかけで まずは面談で禁煙にさしあたって不安なことなどをお話しし、禁煙にとりかかりました。最初の一週間は食後などいつもタバコが置いてある場所につい手がいき、目の前で吸われることに苛立ちもありました。毎日禁煙できたことに喜び、タバコを吸わない分、禁煙貯金をしながら体と心の変化を禁煙日記に記し半年が経ちます。副流煙による受動喫煙はものすごく害であることを認識し、タバコを吸う人は場所などを十分考慮して吸うように心がけて欲しいです。

イルカ： ありがとうございます。

イルカの伝言版



健康に関するご相談先
村民課福祉係
2-3939

健康の島

専門診療(小児科)

【母島】

《日時》 2月7日(火) 午前
《受付時間》

午前8時30分～10時30分
《場所》 母島診療所

【父島】

《日時》 2月7日(火) 午後
《受付時間》 午後2時30分～5時

《場所》 小笠原村診療所

【その他】

受診される方は、保険証を持参ください。

●問合せ先

小笠原村診療所 2-3800
母島診療所 3-2115

乳幼児健診・歯科健診

今月は、小児科専門医師が来島します。都合により栄養相談は実施しません。対象者の方には、個別に通知します。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、必ず事前に電話での予約をお願いします。

【対象者】 3・4か月、6か月、9か月、1歳6か月、3歳の乳幼児

【母島】

《日時》 2月6日(月)午後3時～5時
《受付時間》 午後3時～4時30分
《場所》 母島診療所2階

【父島】

《日時》 2月8日(水)
○午前9時～正午

(受付時間 午前9時～10時)
○午後1時30分～4時30分
(受付時間 午後1時30分～3時)
《場所》 地域福祉センター2階

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

環境の島

世界自然遺産のコーナー

小笠原の世界自然遺産の報道について

【新聞報道の概要】

年明け早々の先月4日、読売新聞1面に「環境省は、小笠原諸島を世界遺産(自然遺産)としてユネスコに推薦する方針を決めた」との記事が報じられました。

記事の内容は、「同諸島には多様な固有動植物が生息し、世界に類を見ない独特の生態系が維持されている。」とし、小笠原の位置や自然環境の概要を紹介するとともに、登録のスケジュールとして「環境省は今月から登録手続き作業に着手、2009年世界遺産委員会での登録を目指す。」「同省は推薦書の概要版にあたる『暫定リスト』の作成に取りかかり、2007年1月、世界遺産委員会に提出、2008年1月に、国としての保護政策などを盛り込んだ正式な推薦書を提出し、同委員会の審査を受ける。」などと報じています。

また、二面の解説欄では、世界遺産委員会の審査について「固有種が多いことはすでに世界遺産になっているガラパゴス諸島(エクアドル)と似ており、違いを学術的に明確にすることが鍵を握るだろう。」「もう1つのハードルは、固有種の生息環境を乱す外来種

対策。(略)自然環境と地域振興をどう両立させるかも重要な課題だ。(略)島民の理解なくして、将来にわたっての保護策は成り立たない。」との記事が載せられています。

このニュースはテレビでも伝えられた模様であり、同日の朝日新聞の夕刊や、1月6日の東京新聞でも同様の記事が掲載されたため、村民の皆さんの中でも目にされた方も多かったのではないかと思います。

【環境省の見解】

この記事に関して、環境省の見解は次のとおりでした。

現在、候補地となっている小笠原諸島と琉球諸島について、いずれも登録に向けた課題を抱えており、その解決が前提であることからスケジュールは確定していない。それぞれ登録に向けた努力を行い推薦への条件が整ったものから随時手続きを進める。

小笠原諸島については、保護担保措置の充実、外来種対策などの課題があり、現在、これらへの対応に関し、関係機関や地元との調整を進めている。引き続き条件整備を進め、世界自然遺産への推薦を早期にできるよう努力したい。

【今後のスケジュールなど】

世界遺産の登録のためには、国立公園の見直しなど保護担保措置の充実や、ノヤギ・グリーンアノールなどの外来種対策、航空路との両立など今後調整していかなければならない課題が種々残されています。

今回報道された登録のスケジュールは考えられる最速の場合であり、確定しているものではありませんが、東京都においても航空路開設に向けた取り組みとの整合性を図りながら、登録の事務手続きを進めていきたいとの意向が示されています。村としても国や東京都と調整を図りながら、まずは推薦の第1ステップである、関係行政機関や村内の関係団

体も含めた「地域連絡会議」をできるだけ早い時期に立ち上げられるよう取り組んでいきたいと考えています。

●問合せ先 総務課企画政策室 2-3111

モクマオウ駆除 ボランティアの募集

小笠原では固有の生態系を守っていくため、外来種対策が課題になっています。

村では、この対策を少しでも進めるとともに、観光ツアープログラムとして導入するため、村民ボランティアとツアー参加者の共同によるモクマオウの駆除作業を実施しています。

2月は第2回目として、父島宮之浜海岸で、村民ボランティアと観光客の共同作業でモクマオウの駆除作業等を実施します。多くの村民の皆様の参加をお待ちしております。

【日時】 2月27日(月) 午前9時

【場所】 村役場集合

【作業内容】

モクマオウ駆除、在来植物植樹作業
炭焼きレクチャー(希望者のみ)

【定員】 村民20名(先着順)

【申込期限】 2月24日(金)

【その他】

第3回目は3月18日に実施します。

※作業前日に外来種問題の事前レクチャーを行います。事前レクチャーの参加は自由で申し込みは必要ありません。

【日時】 2月26日(日)午後7時～8時30分

【場所】 地域福祉センター会議室

●申込み・問合せ先 産業観光課 2-3114

小笠原ホエールウォッチング

協会(OWA)のコーナー

小笠原で暮らすイルカたち パート 19
「親離れはいつ?」



写真に同じくらいの大きさをした2頭のイルカが泳いでいますが、実はこの2頭は親子です。下側が親#55で上の子供#118です。この子供は2003年7月25日から30日の間に産まれたことが分かっています。1mにも満たない小さな子供が、親に連れ添いながら元気に泳いでいるのをイルカ調査隊は何度も確認していました。子供はもう2才半になりますが、昨年末の12月19日の調査でもまだ親子一緒に泳いでいるのが確認されています。いつになったら親離れ?子離れ?するのでしょうか?

◎講演会

「ホエールウォッチングのファンを増やそう!」

世界のホエールウォッチング事情に精通したエリック・ホイット氏の基調講演と、日本各地のウォッチング関係者を交えてホエールウォッチングの魅力アップに向けたパネルディスカッションをおこないます。

【日時】 2月21日(火)午後7時~午後9時
【場所】 ビジターセンター
【主催】 アイサーチ・ジャパン、小笠原ホエールウォッチング協会、東京都小笠原支庁
【その他】 参加費無料、予約不要

◎クジラの陸上観察会

【日時】 2月からゴールデンウィークまでのおがさわら丸父島入港日
午後4時~5時

【場所】 三日月山展望台(現地集合・解散)
【主催】 小笠原ホエールウォッチング協会
【その他】 参加費無料、予約不要、荒天時は中止

●問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会
2-3215

海洋センターだより その56

ーハワイのウミガメ「ホヌ」事情に学ぶー

ハワイ諸島は、小笠原諸島と同様に、北太平洋における有数のアオウミガメの繁殖地として知られています。

研究者の調査結果では、ハワイのアオウミガメの個体数は、年々増加傾向にあります。これにともない、ここ数年で様々な分野にお

いて、アオウミガメへの人々の関心が急激に高まっているようです。

【ウミガメグッズ】

身近なところから言

えば、ハワイアン模様の代表ともいえるハイビスカス柄の品々。これと同様に、アオウミガメの模様が、あらゆる商品に姿を表しています。



【エコツアーの目玉】 数年前までは、ごく少数の地元の人だけが知っていたカメが昼寝をする浜に、今では観光バスが乗りつけたり、日本人観光客向けに日本語の横断幕が掲げられるようになりました。政府の監視員が浜に常駐し、カメへの注意を促すと同時に、生態に関する解説も行います。



ウミガメにアロハの心を示そう。

【環境教育プログラム】 水族館などではもちろんのこと、いくつかのホテルでも、敷地内にウミガメ飼育池を作り、研究者や水族館と共同で、宿泊客に対してウミガメへの理解を促しています。



タッチプールにて、半日、下半身水につかっままウミガメの説明をする係員のお姉さん。

【生きた現場での学校教育、日本まで】 米国立海洋水産局と地元の学校が共同で、ウミガメ調査プログラムを展開しています。この輪は、日本にまで広がり、1月に父島に停泊していた愛知県立三谷高校実習船「愛知丸」にも、昨年はハワイの高校生が乗船参加し、衛生発信機をつけたウミガメを日本とハワイのちょうど中間地点で放流しました。これは、海洋水産局と名古屋港水族館の共同プロジェクトで、日本とハワイの学生の交流教育の機会ともなりました。



月に一回の野生のウミガメ捕獲から健康診断を、なれた手つきでドン・ドンこなす地元中学生と高校生。

ハワイ語でウミガメは「ホヌ」と呼ばれ、先住民の間では、神様としてあがめられています。長い間、ウミガメ漁が禁止されていたせいか、人をそれほど気にせず浜で寝ている光景がよく見られます。その反面、ウミガメ漁再開の声があがる可能性もあり、エコ・ツアーなどで人間との接触が確実に増えています。今後起こりうる様々な問題の対処に、行政、地元住民、研究者の相互の理解と協力が不可欠といえるでしょう。

●問合せ先 小笠原海洋センター

(日本ウミガメ協議会) 2-2830

ホームページ

<http://bonin-ocean.net>

2月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	水	父島動物巡回診療申込(～14) シロアリ対策事業申込(～24)	15	水	出港日 
2	木	定期予防接種(毎月の予防接種) 父島ノヤギ駆除	16	木	父島ノヤギ駆除
3	金	街並み景観を考える会 小笠原中学校・お披露目演奏会 ちびっ子クラブ入会児申込(～10)	17	金	
			18	土	父島動物巡回診療(～19) 原付免許学科試験実施日 高校図書館開放
4	土	高校図書館開放	19	日	入港日  東京三弁護士会法律相談(母島)
5	日				
6	月	入港日  乳幼児健診・歯科検診(母島) 野ネコ対策事業(～19)	20	月	不動産登記に関する行政相談(父島) 母島巡回労働相談 東京三弁護士会法律相談(父島)
					21
7	火	小児科専門診療 税務相談会(母島～8)	22	水	出港日 
8	水	村民意見・提案・相談受付窓口 乳幼児健診・歯科検診(父島)			
9	木	出港日  小笠原中学校・訪問演奏会 都レンジャー募集締切	23	木	
			24	金	防災訓練 モクマオウ駆除ボランティア募集締切
10	金	小笠原小学校学習発表会(～12) 税務相談会(父島～11,13)	25	土	高校図書館開放
					11
12	日	入港日  くらしの総合相談・遺言相談(～13) くらしの法律教室	26	日	入港日  シロアリ対策事業(～3/7)
					27
13	月		28	火	平成17年度固定資産税第4期納期限
14	火				

地産地消のすすめ

《情報交換の手段として何か良いアイデアはありませんか》

地産地消推進会議では村民に地産地消を理解していただくために農作物や鮮魚の市を開いたり、村のイベントに直売所を出店するなどの活動も行っています。地産地消を取組む中で、今どうしたら生産者と消費者を結ぶ「情報交換」を具体化できるかが大きな課題となっています。

旬の農産物が沢山できたので買ってもらうとしても伝える手段がない、反対に島内で栽培されている野菜が欲しくても何処で手に入れるのか、あるいは注文できるのか分からないといったジレンマを解決しなければなりません。情報交換のアイデアがありましたらぜひ推進会議までお寄せください。

《「島の料理法」常時募集中》

昔から伝わる小笠原ならではの料理法をみんなで守り伝えていきましょう。口述でも構いません。特にご年配の方からの情報をお待ちしています。

●問合せ先
地産地消推進会議(総務課内)
2-3111

◆ ダンプレン(小麦粉団子入り肉野菜スープ) ◆

今年のおひらきで好評だったダンプレンのレシピです。

(材料) 10人前

- | | |
|--------------------|------|
| A. 小麦粉 | 250g |
| B. 卵(全卵) | 1個 |
| C. 水 | 適量 |
| D. 鶏もも肉
(骨付きブツ) | 100g |
| E. 玉ねぎ | 大1個 |
| F. にんじん | 1/2本 |
| G. 鶏がらスープ(顆粒) | 適量 |
| H. 塩、黒こしょう | 適量 |

《作り方》

- ① 鍋に湯を沸かし、沸騰したら鶏肉を入れる。
- ② 適度に火が通ったら、玉ねぎ(一口大の乱切り)、にんじん(いちょう切り)を加え、あくを取りながら煮込む。
- ③ 適度に火が通ったら鶏がらスープを加え、味を見る。塩気が足りなければ塩を足す。
- ④ 小麦粉を水で溶き、全卵を加えてダマが出来ないように混ぜ合わせる。緩めに溶いたほうが団子の食感が良い。
- ⑤ ④をスプーンで③の中に落とし、しばらく煮る。団子が浮き上がってきたら、黒こしょうを振る。

※玉ねぎ、にんじん以外にも野菜は好みで加えても良い。(島セロリ、島じゃがなど)